

ちば まさこ
大会ゲスト 千葉 真子さん



立命館宇治高校から旭化成に入社。1996年アトランタ五輪1万メートルで5位入賞、1997年アテネ世界選手権1万メートルで日本女子トラック長距離種目初となる銅メダルを獲得するなど、日本女子長距離界のトップ選手として国際舞台で活躍。マラソン転向後はけがに苦渋し、新天地での再挑戦を決断。小出義雄氏に師事した。2度目の世界選手権はマラソンに出場し、銅メダルを獲得。世界で初めて世界選手権のトラック、マラソン両種目でメダルを手にした。

第一線を退いた後は、ゲストランナーとして全国のマラソン大会に出演する他、市民ランナーの指導や普及活動も積極的に行っている。

みやわき かりん
大会ゲスト 宮脇 花綸さん



1997年生、東京都出身。慶應義塾大学経済学部を卒業後、現在は三菱電機株式会社に所属。姉がフェンシングを始めた影響を受け5歳で競技を始める。2014年南京ユースオリンピック準優勝、2016年ジュニアワールドカップ優勝、2018年アジア大会(団体)優勝、2021年ドイツワールドカップ3位、2023年全日本フェンシング選手権大会で準優勝を飾るなど、国内外で輝かしい成績を積み上げ、2024年5月パリオリンピック代表に選出された。

パリオリンピックのフェンシング女子フルーレ個人では、初戦でフランスのエバ・ラシューと対戦し10-15で敗れる。その後、女子フルーレ団体に出場し、3位決定戦でカナダに日本が33-32の1点差で勝利し、銅メダルを獲得。日本フェンシング女子で、個人・団体を通じて初めてのオリンピックメダル獲得となった。

波乗り
HALF
MARATHON

オフィシャルアンバサダー

ながた ゆうじ

永田 裕志さん



1968年千葉県東金市生まれ

日本体育大学ではレスリング部に所属し、全日本学生選手権で優勝。輝かしい実績を携え、1992年新日本プロレスに入門する。同年9月にデビュー。

2002年IWGPヘビー級王座を獲得した。その後、高山、藤田、蝶野、バーネットらを相手にベルトを守り続け、連続防衛“V10”という偉業を達成した。“ミスターIWGP”と呼ばれ、日本を代表するレスラーの一人となる。また、新日本、全日本、ノアというメジャー3団体のタッグタイトルも総ナメにした。

2007年には、4年ぶりにIWGPヘビー級王座を戴冠する。

2011年、新日本プロレスのNEW JAPAN CUP & 全日本プロレスのチャンピオン・カーニバルと春の祭典をダブル制覇する。

2016年には、第11代NEVER無差別級王座となるなど、衰えを知らないアラフィフ戦士。


大会スケジュール・開会式

【ハーフマラソンの部】

会場・東金アリーナ陸上競技場

1. 開場 6:30~
2. 開会式 8:30~
- (1) 開会宣言
- (2) 実行委員会委員長あいさつ
- (3) オフィシャルアンバサダーあいさつ
- (4) 大会ゲストあいさつ
- (5) 協賛者紹介
- (6) 主催者・来賓者紹介
- (7) 特別賞（遠来賞・最年長賞）表彰
- (8) 審判長注意事項報告
- (9) 閉会
3. スタート 9:20~
4. 表彰式 10:35頃~

【ペア（3km）の部】

会場・片貝中央海岸

1. 開場 8:00~
2. 開会式 9:55~
- (1) 開会宣言
- (2) 実行委員会副委員長あいさつ
- (3) 大会ゲストあいさつ
- (4) 協賛者紹介
- (5) 主催者・来賓者紹介
- (6) 諸注意
- (7) 閉会
3. スタート 10:40~



JR 東金線「東金駅」時刻表

(令和7年12月現在)

大網・千葉方面（上り）	時	成東方面（下り）			
大06	5	33			
大00 千40	6	03	17	40	
東08 大18 大48	7	07	<u>35</u>	48	
千14 千37	8	14	37		
千12 千53	9	12	56		
千35 千58	10	34			
千57	11	30			
<u>大35</u> 千57	12	30			
<u>千39</u> 千58	13	30			
大55	14	30			

無印=成東

大=大網

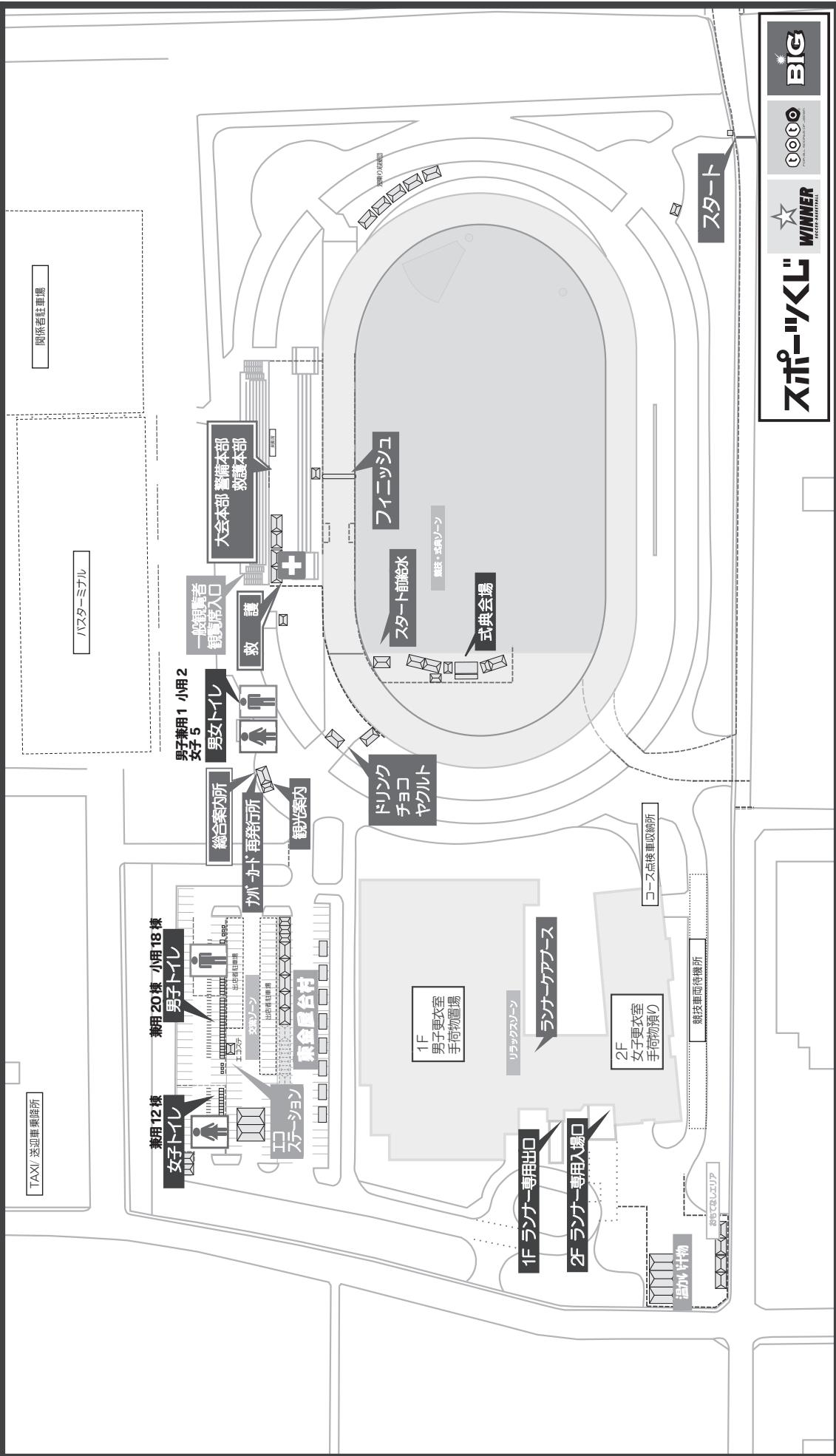
千=千葉

東=東京（京葉線経由）

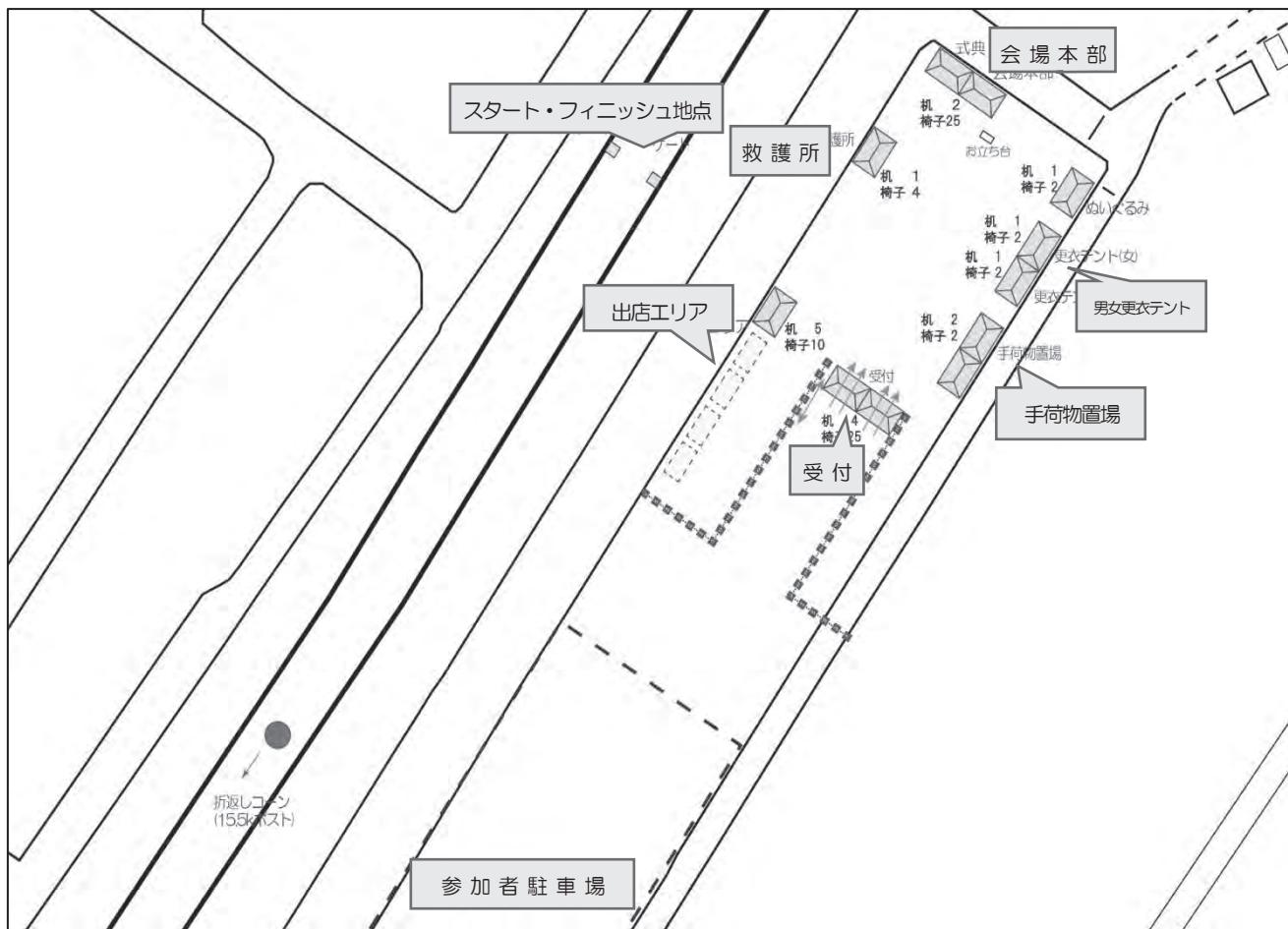
下線=臨時列車

*令和8年2月22日(日) 5時台～14時台までの時刻のみ掲載

東金・九十九里波乗りハーフマラソン会場案内図



波瀬川 HALF MARATHON メイン会場 片貝中央海岸（ペア（3km）の部）



波爾
HALF
MARATHON

コース 义

COURSE MAP コースマップ

